アンケート調査(1)

埼玉県内新卒者採用状況調査

新卒者の採用計画が有った企業は前年度比8.1ポイント減

2025年度の新卒者の採用状況について、県内企業 へのアンケート調査を実施した。

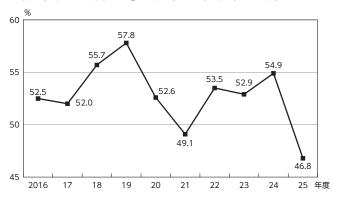
✓ 採用計画の有無

2025年4月入社の新卒者について、採用計画が 「有った」企業の割合は前年度調査から8.1ポイント減 少の46.8%となり、コロナ禍における2021年度調査の 49.1%を下回る結果となった。

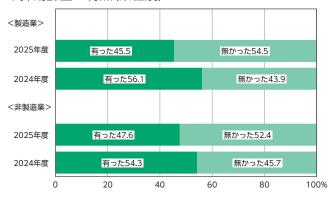
業種別にみると、採用計画が「有った」企業割合は 製造業45.5% (前年度比▲10.6ポイント)、非製造業 47.6% (同▲6.7ポイント) となった。両業種ともに採用 計画が「有った」企業の割合は、前年度調査より減少 した。

個別業種毎に採用計画が「有った」企業割合をみる と(回答数が5社以下の業種は除く)、「情報通信」 (80.0%)が最も高く、以下「輸送機械」(78.6%)、「化 学 | (66.7%)、「建設 | (59.2%)と続いた。

●採用計画が「有った|企業割合の推移(全産業)



採用計画の有無(業種別)

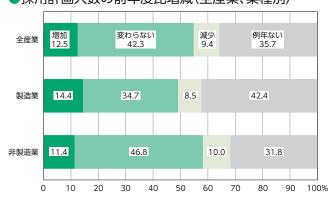


▼ 採用計画人数の前年度比増減

新卒者の採用計画人数は、「増加」12.5%(前年度 比▲0.9ポイント)、「変わらない」42.3%(同▲3.1ポイ ント)、「減少 | 9.4% (同+1.2ポイント)、「例年ない | 35.7% (同+2.7ポイント) となった。「増加」が「減少」 を上回り、新卒者の採用を計画するところが引き続き 多い。ただ、「増加」とする企業割合は3年連続で減り、 「減少」との差は3.1ポイントと小幅なものとなっている。

業種別にみると、製造業は「増加」14.4%(前年度比 +1.7ポイント)、「変わらない | 34.7%(同▲13.3ポイン ト)、「減少 | 8.5% (同+2.6ポイント)、「例年ない | 42.4% (同+9.1ポイント) となり、非製造業は「増加」 11.4% (同▲2.4ポイント)、「変わらない」46.8% (同 +2.9ポイント)、「減少 | 10.0%(同+0.5ポイント)、「例 年ない」31.8%(同▲1.0ポイント)となった。両業種とも に「増加」が「減少」を上回っているが、その差は小幅 なものとなっている。

●採用計画人数の前年度比増減(全産業、業種別)



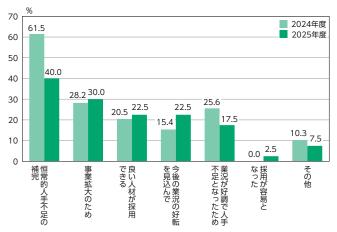
▼ 採用計画人数が増加した理由

新卒者の採用計画人数が「増加」した企業において、 その理由を尋ねたところ (複数回答)、「恒常的人手不 足の補完」が40.0%(前年度比▲21.5ポイント)で最も 多く、次いで「事業拡大のため」が30.0%(同+1.8ポイ ント)、「良い人材が採用できる」、「今後の業況の好転 を見込んで」がともに22.5%(それぞれ同+2.0ポイント、 同+7.1ポイント)と続いた。

少、採用計画人数が減少または無かった理由は「中途採用を行う」が増加

「恒常的人手不足の補完 | を挙げる企業が最も多い ものの、前年度調査からは大幅に減少した。一方、「今 後の業況の好転を見込んで」、「良い人材が採用でき る | 、「事業拡大のため | がいずれも増加した。

●採用計画人数が増加した理由(全産業)

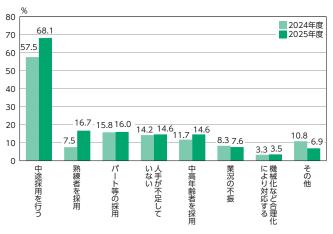


✓ 採用計画人数が減少または例年ない理由

新卒者の採用計画人数が「減少または例年ない」理 由は(複数回答)、「中途採用を行う」が68.1%(前年 度比+10.6ポイント)で最も多く、以下「熟練者を採用」 16.7% (同+9.2ポイント)、「パート等の採用 | 16.0% (同+0.2ポイント)、「人手が不足していない」、「中高 年齢者を採用」がいずれも14.6%(それぞれ同+0.4ポ イント、同+2.9ポイント)と続いた。

「中途採用を行う」を挙げる企業が、前年度から10 ポイント以上の大幅な上昇となるほか、「熟練者を採

●採用計画人数が減少または例年ない理由(全産業)

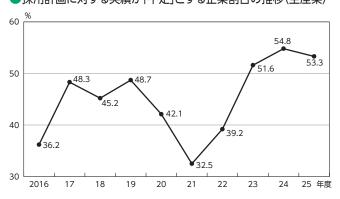


用 | や 「中高年齢者を採用 | も前年より増加した。新卒 者の採用が中小企業を中心に難しくなるなか、豊かな 経験や知識、また即戦力となるスキルを持った人材を 中途で採用することにより、人材を確保する企業がこれ まで以上に増えている。

✓ 採用計画に対する実績

新卒者の採用計画に対する実績は「ほぼ計画通り| が46.6% (前年度比+1.3ポイント)、「やや不足」が 34.2%(同+1.4ポイント)、「大幅に不足」が19.1%(同 ▲2.9ポイント)となった。「やや不足 | と「大幅に不足 | を 合わせた「不足」は53.3%となり、3年連続で半数以上 の企業が「不足」としている。新卒者の獲得は、多くの 企業で予定数を確保できない厳しい状況が続いてい る。

採用計画に対する実績が「不足」とする企業割合の推移(全産業)



→ 来年度の採用計画人数

来年度(2026年4月入社)の新卒者の採用計画人 数は、今年度より「増加」する企業の割合が19.1%、 「変わらない | 51.7%、「減少 | 1.3%、「未定 | 27.9%と なった。現段階では「未定」とするところが多いため不 確定な要素もあるものの、「増加 | が「減少 | を大幅に 上回っており、来年度の企業の新卒者への採用意欲は 高いものとなっている。 (辻 和)

> 2025年4月実施。対象企業数1,010社、 回答企業数327社、回答率32.4%。